

各種の基質で垂下飼育したリシケタイラギ稚貝の成長，生残および潜行

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2024-08-06 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 鈴木, 健吾, 塚本, 達也, 清本, 節夫, 伏屋, 玲子, 前野, 幸男 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2010521

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



各種の基質で垂下飼育したリシケタイラギ稚貝の 成長、生残および潜行

鈴木健吾・坂本達也・清本節夫・伏屋玲子・前野幸男

リシケタイラギ稚貝の垂下養殖に好適な基質を選択するため、アンスラサイト、サンゴ砂、珪砂および海砂を用いた垂下飼育試験を5ヶ月間行った。稚貝は殻長36 mmから最大110 mmに成長した。各試験区の生残率は92～100%と高く、垂下飼育が可能であることが示された。アンスラサイト区、海砂区の成長は良好でよく潜行していた。珪砂区、サンゴ砂区では基質から殻の一部が露出した個体がみられ、成長も前2区に比して悪かった。リシケタイラギ稚貝を垂下養殖する場合の基質としてアンスラサイトと海砂が適当と考えられる。

水産技術, 5 (2), 119-124, 2013